

■多賀城市役所関係団体におけるヒアリング調査結果　〔庁内〕

		1.公共交通や移動に関する関連事業の実施状況について		2. 公共交通や移動に関する課題について		3. 多賀城市地域公共交通計画策定に向けた期待感や位置づけを希望する事業等について	
		Q 1　貴課で策定している計画、もしくは策定予定の計画の中で、市民の移動や公共交通と関連する事業を掲げている計画はありますか。	Q 2　事業を実施する際に公共交通の利用を含めた市民の移動手段について配慮していますか。	Q 3　貴課が抱えている移動に関する課題等があれば教えてください。	Q 4　移動に関して市民から寄せられている声、ニーズ、苦情等がありましたら教えてください。	Q 5　公共交通と連携することにより、どのような事業効果が得られると考えますか。	Q 6　多賀城市公共交通計画内で位置づけてほしい事業や取組等があれば教えてください。
総務部	総務課秘書室	ない	-	-	-	-	-
	地域コミュニティ課	ない	-	-	-	-	-
	危機管理課	計画名：なし 事業名：運転免許証自主返納者支援 ※運転免許証を返納した 6 5 歳以上の方のバス運賃（東部線、西部線）を運転経歴証明書の交付日から 1 年間無料	配慮していること：免許返納後の移動手段を支援することで、高齢者の外出機会の確保や社会参加の継続を促す。 配慮している際の事業内容：なし 移動実態の把握状況：バス事業所からの利用実績報告により把握	-	・免許返納者へのバス運賃無料期間（1 年間）の延長 ・居住地域によっては、付近にバス停がない人もいるため、バス運賃 1 年間無料ではなく、運転経歴証明書発行手数料の助成にすべきではないか。	・高齢者の免許返納を促進することで、高齢運転者による事故リスクの低減が期待される。 ・運転免許証返納後も移動手段を確保することで、買い物・通院・地域活動への参加が可能になり、社会参加の継続や健康維持等にも繋がる。	-
企画経営部	企画課スポーツウェルネスデザイン室	計画名： （仮名）スポーツウェルネス施設整備基本構想（今後策定予定） （仮名）スポーツウェルネス施設整備基本計画（今後策定予定） 事業名： スポーツウェルネス施設整備事業	配慮していること： 本市の公共交通のハブとなる JR 仙石線多賀城駅周辺に体育施設を移転することで、これまで施設を利用したことのない（移動手段の関係から利用できなかった）市民の利用も見込んでいる。	新たに東北学院大学跡地に整備するスポーツウェルネス施設について、敷地面積や施設規模の関係から十分な利用者駐車場の台数を確保することが難しい可能性があるため、利用者の来館手段確保に課題を感じている。	市民アンケート等において、新たに整備するスポーツウェルネス施設の駐車場台数や周辺の交通渋滞を心配する意見を多数いただいております。同時に敷地内・敷地付近へのバス停の設置やバス時間の充実についても要望をいただいております。	アクセスしやすい環境づくりにより、利用ターゲットが増えることや、利用者の利便性や満足度向上により施設の利用頻度が増え、健康づくりや運動の習慣化する機会の増加につながり、当施設の主目的である多くの市民等の健康寿命延伸、ひいては Well-being の実現に寄与することを期待する。 また、利用料収入の増加による指定管理料の削減が想定される。	スポーツウェルネス施設整備事業を含めた、民間事業者による東北学院大学跡地の開発

■多賀城市役所関係団体におけるヒアリング調査結果　〔庁内〕

		1.公共交通や移動に関する関連事業の実施状況について		2. 公共交通や移動に関する課題について		3. 多賀城市地域公共交通計画策定に向けた期待感や位置づけを希望する事業等について	
		Q1 貴課で策定している計画、もしくは策定予定の計画の中で、市民の移動や公共交通と関連する事業を掲げている計画はありますか。	Q2 事業を実施する際に公共交通の利用を含めた市民の移動手段について配慮していますか。	Q3 貴課が抱えている移動に関する課題等があれば教えてください。	Q4 移動に関して市民から寄せられている声、ニーズ、苦情等がありましたら教えてください。	Q5 公共交通と連携することにより、どのような事業効果が得られると考えますか。	Q6 多賀城市公共交通計画内で位置づけてほしい事業や取組等があれば教えてください。
企画経営部	市民文化創造課	計画名：第二期多賀城市観光サイン整備基本計画 事業名：観光案内設備整備改修事業	配慮していること：駐車場の不足や渋滞を防ぐため、特別史跡多賀城跡周辺でイベント等を開催する際には、チラシ等で公共交通機関の利用を呼びかけている。 配慮している際の事業内容：短時間に多くの来場者を集めるイベント等の開催 移動実態の把握状況：把握できていない。	・自治体を跨いだ広域連携による観光振興を図る際の、仙石線沿線駅と東北本線沿線駅間の移動手段の確保（例：グリーンスローモビリティ） ・歴史や文化等の観光資源に対して強い興味を持つ高齢者層の国府多賀城駅から特別史跡多賀城跡への移動手段の確保 ・携帯端末の活用等を背景にした景観に配慮した観光サイン設置に伴う視認性低下を補う取組	・「観光客にとって、多賀城駅と国府多賀城駅間の移動が不便ではないか」 ・「足や体力に不安のある観光客にとって、国府多賀城駅から多賀城跡までの距離を歩くのは困難」 ・「観光客にとって、観光サインはもっと目立つようにしなければ見逃されるのではないか」	・イベント時の渋滞の緩和 ・観光客にとって、公共交通を利用することが特別な便益を得る条件になるとそれ自体が観光コンテンツとなる。（例：特別なカードがもらえる、タクシー運転手がガイドを行う）	-
		計画名：多賀城市地域福祉計画 事業名：計画内の目標に他課の取り組みが記載されている。	-	-	-	-	-
		子ども政策課	ない	-	-	-	-
保健福祉部	子ども家庭課	ない	-	-	-	-	-

■多賀城市役所関係団体におけるヒアリング調査結果　〔庁内〕

		1.公共交通や移動に関する関連事業の実施状況について		2. 公共交通や移動に関する課題について		3. 多賀城市地域公共交通計画策定に向けた期待感や位置づけを希望する事業等について	
		Q1 貴課で策定している計画、もしくは策定予定の計画の中で、市民の移動や公共交通と関連する事業を掲げている計画はありますか。	Q2 事業を実施する際に公共交通の利用を含めた市民の移動手段について配慮していますか。	Q3 貴課が抱えている移動に関する課題等があれば教えてください。	Q4 移動に関して市民から寄せられている声、ニーズ、苦情等がありましたら教えてください。	Q5 公共交通と連携することにより、どのような事業効果が得られると考えますか。	Q6 多賀城市公共交通計画内で位置づけてほしい事業や取組等があれば教えてください。
保健福祉部	健康長寿課	ない	配慮していること：していない。 配慮している際の事業内容：していない。 移動実態の把握状況：市役所付近で実施する事業実施の際、移動手段を確認していた。電車の方はほぼ0であり、バスの方は高齢者向け事業の場合1割程度であった（高齢者以外のバス移動の方はほぼ0）。	足腰が不自由となった高齢者は、自身で運転しない場合、外出機会が著しく減少し、フレイルとなる傾向がみられる。移送が伴う事業や自宅と会場がバス停に近い場合、事業参加する傾向もあるため、足腰が不自由な高齢者の移動手段確保が健康寿命延伸にとって課題となっている部分がある。	社会実験により無料であるためバスを利用し、市役所近辺のイベント・事業に参加するようになったという声を社会実験開始から聞くことが多い。無償化終了後もバス利用・外出を継続するかについては、伺うとわからないという回答が多い。	公共交通の利用促進が図られることで、ドアトゥドアではなくなることで、運動量が増え、健康増進・介護予防への事業効果につながると考えている。	厚生労働省では「自然と健康になる環境づくり」を進めており都市計画マスタープランにおいてもこれに配慮した表現を追加いただいたところである。一方で、国土交通省では、「ウォーカブル」や「コンパクト＆ネットワーク」といったこれに類するような展開が想定されている。先行自治体の公共交通計画においても、公共交通を「歩行者の移動をサポートする」「自動車中心ではなくひと中心のまちづくりにおける移動手段の1つ」と位置付け、ウォーカブルなライフスタイルの浸透を掲げているところもある。ウォーカブルには、健康増進効果も大きく存在することから、位置づけを検討いただきたい。

■多賀城市役所関係団体におけるヒアリング調査結果　〔庁内〕

		1.公共交通や移動に関する関連事業の実施状況について		2. 公共交通や移動に関する課題について		3. 多賀城市地域公共交通計画策定に向けた期待感や位置づけを希望する事業等について	
		Q1 貴課で策定している計画、もしくは策定予定の計画の中で、市民の移動や公共交通と関連する事業を掲げている計画はありますか。	Q2 事業を実施する際に公共交通の利用を含めた市民の移動手段について配慮していますか。	Q3 貴課が抱えている移動に関する課題等があれば教えてください。	Q4 移動に関して市民から寄せられている声、ニーズ、苦情等がありましたら教えてください。	Q5 公共交通と連携することにより、どのような事業効果が得られると考えますか。	Q6 多賀城市公共交通計画内で位置づけてほしい事業や取組等があれば教えてください。
保健福祉部	介護・障害福祉課	計画名：多賀城市障害者福祉計画 事業名： ・障害者自立支援給付事業、地域生活支援等事業において、移動に係る支援を実施 ・その他、当課の事業ではないが、「移動・交通制度の利用促進」として多賀城東部線・西部線について計画に記述あり	配慮していること：介護予防・日常生活支援総合事業（以下「総合事業」という。）の実施にあたっては、事業者に対して、利用者宅等と事業所間の送迎を必須としています。 配慮している際の事業内容：総合事業のうち、多賀城市が独自に基準を定めるサービス（通所A・通所C）においても、利用者宅等と事業所間の送迎を実施しない場合に減算としています。 移動実態の把握状況：介護予防・日常生活圏域ニーズ調査、在宅介護実態調査	障害特性に応じた移動支援（人による支援）が法定サービスとして存在しますが、人手不足等の問題で十分ではありません。総合事業においては、送迎がある通所介護相当サービスに利用者が偏り、利用者数も年々右肩上がりに上昇しているため、財政への圧迫度合が高まり続けていると同時に、他のサービス（通所A・通所C）や一般介護予防事業への移行が難しい状況になっています。 この状況を打開するため、住民主体の移送サービス等の取組を検討していく必要がありますが、自家用車等を活用した移動を伴う支援については、安全性や継続性の部分から福祉部門のみで事業化するのは難しいと感じています。	高齢者福祉計画（介護保険事業計画）の策定にあたって、3年に1回ニーズ調査を実施していますが、「在宅生活を続けていくために必要な支援・サービス」には、毎回、「外出同行（通院、買い物など）」や「移送サービス」が上位にあがります。 この他、各種地域ケア会議においても、地域課題としてあがるものに「外出等の同行支援」や「移動困難」が多くあがります。	市が主催する事業を周知する際にバスの利用も合わせて案内するなどをして、高齢者の「どうせ足がないから行けない」「丁度良いバスの時間がないから行けない」思い込みから、「バス停までなら歩いていける」という方を増やして社会参加の促進につながらないか。 「公共交通との連携」とずれてしまっていますが、総合事業の「訪問型サービスD（町内会やNPOなどの団体による移動支援や移送前後の生活支援）」の検討にあたっては、交通事業者からの参考意見等、交通部門がもつ見識やネットワークの享受があるとありがたいです。 また、将来的に自動運転タクシー等が普及していくことなどによって、高齢者が多様なかたちで社会参加を継続できるようになると、公共交通や介護保険	-

■多賀城市役所関係団体におけるヒアリング調査結果　〔庁内〕

		1.公共交通や移動に関する関連事業の実施状況について		2. 公共交通や移動に関する課題について		3. 多賀城市地域公共交通計画策定に向けた期待感や位置づけを希望する事業等について	
		Q1 貴課で策定している計画、もしくは策定予定の計画の中で、市民の移動や公共交通と関連する事業を掲げている計画はありますか。	Q2 事業を実施する際に公共交通の利用を含めた市民の移動手段について配慮していますか。	Q3 貴課が抱えている移動に関する課題等があれば教えてください。	Q4 移動に関して市民から寄せられている声、ニーズ、苦情等がありましたら教えてください。	Q5 公共交通と連携することにより、どのような事業効果が得られると考えますか。	Q6 多賀城市公共交通計画内で位置づけてほしい事業や取組等があれば教えてください。
						制度等に頼らない自らの選択による健康づくりにつながり、結果的に公費（給付費・事業費含む）の削減になると良いと思います。	
保健福祉部	国保年金課	ない	-	-	-	-	-
	都市整備課	事業名：駅前駐車場等管理運営事業 配慮していること：多賀城駅南立体駐車場の定期利用者の中で、公共交通機関の定期利用者に対して減免。 配慮している際の事業内容：自家用車から公共交通機関の利用を促すパーク＆ライドを実施していただいた方の利用料を減免している。 移動実態の把握状況：駐車場定期利用者48名の内、21名がＪＲ仙石線の利用による減免申請。行き先は仙台方面が100%。	-	-	-	-	-
	産業振興課	ない	-	-	-	-	-
	環境施設課	計画名：多賀城市地球温暖化対策実行計画（区域施策編） 事業名：計画本編中、基本目標3において、公共交通機関の活用等及び歩いて楽しいまちの形成を施策として掲げている。	-	-	-	公共交通機関が積極的に利用されることによる自家用車の使用減少に伴う、市内二酸化炭素排出量の削減につながると考える。	-

■多賀城市役所関係団体におけるヒアリング調査結果　〔庁内〕

		1.公共交通や移動に関する関連事業の実施状況について		2. 公共交通や移動に関する課題について		3. 多賀城市地域公共交通計画策定に向けた期待感や位置づけを希望する事業等について	
		Q1　貴課で策定している計画、もしくは策定予定の計画の中で、市民の移動や公共交通と関連する事業を掲げている計画はありますか。	Q2　事業を実施する際に公共交通の利用を含めた市民の移動手段について配慮していますか。	Q3　貴課が抱えている移動に関する課題等があれば教えてください。	Q4　移動に関して市民から寄せられている声、ニーズ、苦情等がありましたら教えてください。	Q5　公共交通と連携することにより、どのような事業効果が得られると考えますか。	Q6　多賀城市公共交通計画内で位置づけてほしい事業や取組等があれば教えてください。
上下水道部	企業経営課	ない	-	-	-	-	-
	施設整備課	ない	-	-	-	-	-
教育委員会事務局	教育総務課	ない	-	令和９年度夏以降市内中学校の休日の部活動を実施しない予定で、休日は地域クラブで活動する生徒が現状より増えることが想定されます。活動場所へ保護者が送迎できればいいのですが、それができない生徒の移動手段が課題になってくることが予想されます。	-	-	-
	生涯学習課	ない	-	-	-	-	-

■多賀城市役所関係団体におけるヒアリング調査結果　〔庁内〕

		1.公共交通や移動に関する 関連事業の実施状況について		2. 公共交通や移動に関する課題について		3. 多賀城市地域公共交通計画策定に向けた期待感や位置づけを希望する事業等について	
		Q 1 貴課で策定している計画、もしくは策定予定の計画の中で、市民の移動や公共交通と関連する事業を掲げている計画はありますか。	Q 2 事業を実施する際に公共交通の利用を含めた市民の移動手段について配慮していますか。	Q 3 貴課が抱えている移動に関する課題等があれば教えてください。	Q 4 移動に関して市民から寄せられている声、ニーズ、苦情等がありましたら教えてください。	Q 5 公共交通と連携することにより、どのような事業効果が得られると考えますか。	Q 6 多賀城市公共交通計画内で位置づけてほしい事業や取組等があれば教えてください。
教育委員会事務局	文化財課	計画名：特別史跡多賀城跡附寺跡第3次保存管理計画、特別史跡多賀城跡附寺跡保存活用計画（策定中）、※関連するものとして特別史跡多賀城跡附寺跡整備基本計画（県事業）を記載した。 事業名：特別史跡多賀城跡附寺跡保存活用計画策定事業	配慮していること：主体が多賀城市中央公園の駐車場利用であることから特に配慮はしていない。 配慮している際の事業内容：なし 移動実態の把握状況：移動の実態は把握していない。	特別史跡多賀城跡周辺は、市街化区域に隣接するもののその区域自体が市街化調整区域であることから、自家用交通以外の交通インフラは未成熟である。 また、周辺の道路環境や加瀬沼公園を含む公共インフラの整備状況を踏まえれば、近傍来訪者の移動主体は公園等に隣接されている駐車場利用が一般的である。 したがって、多賀城跡などを含む周辺観光の活性化を図る上での課題は、基幹部分の交通インフラの充足化と合わせた拠点（国府多賀城駅、多賀城駅等）からの移動手段の多様化と利便性向上（二次交通）である。	基幹交通（鉄道輸送）や自家用自動車等による移動手段についての苦情を聞くことはないが、駅からのタクシーを含めた移動手段や特別史跡周辺の道路インフラに関する苦情が多い。 移動手段に関しては、特に高齢者主体の観光客や団体利用者（市民・市民以外も含む）からは、アクセス性が悪い、待ち時間が長い、結局は徒歩で移動と言われることがある。 また、二次交通がないことから基幹交通までの夜間移動が危険であるとの指摘を受けている。	今後は、特別史跡周辺で行われる①スケートボードパーク、②道路ネットワークの再構築、③多賀城政庁復元などのプロジェクト等と歩調を合わせた新たな二次交通を構築することが肝要と思われる。これらの各事業の進捗に合わせた公共交通の整備（二次交通ネットワークの構築）が新たな観光客誘致に繋がるものと確信している。	本市は、通学・通勤をターゲットにした基幹交通の整備については充足されていることから、“地域公共交通の「リ・デザイン」”までは求めているが、特別史跡多賀城の観光資源化を目的とした二次交通の確保や手法（今後の方向性を示すこと）は重要であると認識している。特に、来訪者や外国人など、移動に制約のある人々が利用しやすいサービス（乗継割引の導入や運行情報のサイネージ化、全ての公共交通に対する交通系ICカードでの支払環境）の提供を取り上げるべきである。 ※なお、特別史跡多賀城の観光資源化を目的とした二次交通の確保や手法が、狭義の「リ・デザイン」であれば取り上げても問題ないと思います。
		議会事務局	ない	-	-	-	・施設やイベント等へのアクセスがしやすくなり、利用者が増加する ・観光や買い物など地域内での経済効果が期待される

■多賀城市役所関係団体におけるヒアリング調査結果　（関係団体）

	1.公共交通や移動に関する関連事業の実施状況について		2. 公共交通や移動に関する課題について		3. 多賀城市地域公共交通計画策定に向けた期待感や位置づけを希望する事業等について		4.その他
	Q1 貴組織で市民の移動や公共交通と関連する事業はありますか。	Q2 事業を実施する際に公共交通の利用を含めた市民の移動手段について配慮していますか。	Q3 貴組織が抱えている移動に関する課題等があれば教えてください。	Q4 移動に関して市民から寄せられている声、ニーズ、苦情等がありましたら教えてください。	Q5 公共交通と連携することにより、どのような事業効果が得られると考えますか。	Q6 多賀城市公共交通計画内で位置づけてほしい事業や取組等があれば教えてください。	Q7 多賀城市の公共交通全般についてご意見があれば教えてください。
社会福祉法人 おひさと月の里　あかね 保育園	ない	-	-	-	-	-	-
くりの木保育園	ない	-	-	-	-	-	-
多賀城はるか ぜ保育園	ない	-	・現在、法人（5園）で園バスを1台所有しておりますが、春や秋には園外保育を各園企画するため、日程が重なると、譲り合いや実施しないこともある。また、運転手（事務員）が体調不良や、家庭の事情で休んだ場合には、バスの運行ができないため、行事が延期になることもあります。今までは、運転手の体調管理がしっかり行われているため、実際に当日中止となることはなかったのですが、運転手自身の不安はあると思います。	-	・園外保育に公共交通のバス（貸切）を利用できたら、市バスへの興味も子どもたちも高まるのではと思います。	-	・子どもたちは、バスが通ると喜んで見えています。実際、1世帯1台は車を所有している家庭が多いので、乗車する機会は少ないかもしれませんが、「親子でバスに乗っておでかけしてきました。大喜びでした。」という話しも聞くことがあるので、子どもたちにとっても、多賀城市のバスがもっと身近な存在になると嬉しいです。

■多賀城市役所関係団体におけるヒアリング調査結果　（関係団体）

	1.公共交通や移動に関する関連事業の実施状況について		2. 公共交通や移動に関する課題について		3. 多賀城市地域公共交通計画策定に向けた期待感や位置づけを希望する事業等について		4.その他
	Q 1　貴組織で市民の移動や公共交通と関連する事業はありますか。	Q 2　事業を実施する際に公共交通の利用を含めた市民の移動手段について配慮していますか。	Q 3　貴組織が抱えている移動に関する課題等があれば教えてください。	Q 4　移動に関して市民から寄せられている声、ニーズ、苦情等がありましたら教えてください。	Q 5　公共交通と連携することにより、どのような事業効果が得られると考えますか。	Q 6　多賀城市公共交通計画内で位置づけてほしい事業や取組等があれば教えてください。	Q 7　多賀城市の公共交通全般についてご意見があれば教えてください。
下馬みどり保育園	ない	-	週明けや週末の布団持参で移動することがとても大変な保護者さんが多くいます。市運営の保育園バスがあると子育て環境の向上の取り組みとして市のアピールポイントに繋がるのではないかと思います。 またこういった取り組みの別な視点として、バス乗車の際に保護者と子どもの関わりなんかも見られるので虐待やネグレクトの早期発見防止にもつながるのではと考えます。	-	以下の問いの回答とも重なるかもしれませんがまとめて回答します。 Q3にも記載した通り、保育施設と連携するメリットとしては、移動手段としてだけではなく、子どもの人権に関わる部分や、保護者支援にもなると同時に運転手の雇用にもつながると考えます。 トータル考えた時に、人権に配慮し、子育て、保育環境にも配慮した「人にやさしい・人権尊重・子育てしやすいまち　多賀城市」をアピールすることになり、バス運営経費以上の費用対効果があるのではないかと思います。バスの外観はラッピング広告にして経費削減もしながら運営できるのではないかと思います。	-	-

■多賀城市役所関係団体におけるヒアリング調査結果　〔関係団体〕

	1.公共交通や移動に関する関連事業の実施状況について		2. 公共交通や移動に関する課題について		3. 多賀城市地域公共交通計画策定に向けた期待感や位置づけを希望する事業等について		4.その他
	Q 1　貴組織で市民の移動や公共交通と関連する事業はありますか。	Q 2　事業を実施する際に公共交通の利用を含めた市民の移動手段について配慮していますか。	Q 3　貴組織が抱えている移動に関する課題等があれば教えてください。	Q 4　移動に関して市民から寄せられている声、ニーズ、苦情等がありましたら教えてください。	Q 5　公共交通と連携することにより、どのような事業効果が得られると考えますか。	Q 6　多賀城市公共交通計画内で位置づけてほしい事業や取組等があれば教えてください。	Q 7　多賀城市の公共交通全般についてご意見があれば教えてください。
アルシュ多賀城保育園	事業名：遠足、梨狩り（赤井梨園）	配慮していること：できるだけ公共交通機関を利用した園外保育を実施し、子ども達の利用体験ができるようにしている。保護者へもマイカー以外の移動手段を紹介する機会にもなっている。乗り合わせた方との交流も生まれ、地域の方とふれあう貴重な機会となっている。 配慮している際の事業内容：遠足、園外保育 事業費：1回あたり約5,000円 移動実態の把握状況：近年は歩けない子供が増えており、以前のように復路を徒歩にするのが難しく、電車で松島や仙台方面への遠足を実施している	地元を知りふるさとへの愛着形成を促す保育を目指している。市内には子ども達を連れていきたい場所がたくさんあるが移動手段が課題。 ・市内バスはお昼時間帯の運行が少なく、往路はバス利用できるが復路の時間帯のバスがない。子どもの体力にも学年により差があるため歩いて戻れる年は東北歴史博物館などへ。歩けない年は電車を利用し市外へ出かけている。高橋方面へは特に移動しにくい。 ・ジャンボタクシーは多賀城市の事業所ではないため、市外のタクシー会社へ依頼する必要がある。 ・事業費として支出する際、領収書入手に手間がかかる（宮城交通塩釜営業所へ乗車予定を連絡⇒運転手より乗車証明を受領⇒宮城交通塩釜営業所にて領収書に引換え）	・バスで通園するお子さんもいるが、朝夕以外の時間は運行が少なく、保育参観などの際に困ることがあるようだ。	保育施設で移動する場合は子どもの人数も少なく、公共交通の利用は一般市民との同時利用もよい機会になると思う。（人数の多い幼稚園等は自園バスを所有） 大型バスや電車での遠足等は、市外へ出ることが多くなる。多賀城市には子ども達が訪れるだけで貴重な体験となる場所がたくさんあり、公共バスの利用が促進されれば子ども達が地域へ出向く機会が増えるのではないかと思う。本園ではバス時間が合えば積極的に活用したいと思っている。	-	利用者数とのバランスでバスの本数が少なくなってしまうのは仕方ないとも思うが、本数が少ないとますます利用者は減少すると思う。 南門、あやめ園など観光地を巡る循環バスのようなものがあるといいなと思う。

■多賀城市役所関係団体におけるヒアリング調査結果　〔関係団体〕

	1.公共交通や移動に関する関連事業の実施状況について		2. 公共交通や移動に関する課題について		3. 多賀城市地域公共交通計画策定に向けた期待感や位置づけを希望する事業等について		4.その他
	Q1 貴組織で市民の移動や公共交通と関連する事業はありますか。	Q2 事業を実施する際に公共交通の利用を含めた市民の移動手段について配慮していますか。	Q3 貴組織が抱えている移動に関する課題等があれば教えてください。	Q4 移動に関して市民から寄せられている声、ニーズ、苦情等がありましたら教えてください。	Q5 公共交通と連携することにより、どのような事業効果が得られると考えますか。	Q6 多賀城市公共交通計画内で位置づけてほしい事業や取組等があれば教えてください。	Q7 多賀城市の公共交通全般についてご意見があれば教えてください。
学校法人玉川寺学園 幼保連携型認定こども園 多賀城東幼稚園・あずま保育園	事業名：園行事5歳児（年長組）のおたのしみ会でのお出かけ、おわかれ遠足	配慮していること：他の乗客への迷惑にならないように、配慮する、私語を慎む、安全に乗降できるように職員配置を行うなど 配慮している際の事業内容：おたのしみ会でのお出かけ、おわかれ遠足、園外保育 事業費：園で徴収している、「行事費」より捻出している 移動実態の把握状況：当園は、これまでに数回園児と職員で電車を利用したことがあります。事前にJRの駅員の方に、日程、時刻、園児の活動内容等を相談したうえで、利用しております。	園児があまり公共交通機関を使用する機会が少ないため、乗降する経験も少ないこともあり、利用する際のマナーや約束事について事前に話す必要がある。 駅員の方にも利用する場合には、事前に日時や時間、園児数も25名と多いため、相談させて頂く改札口を通る際にも職員間で十分配慮をしながら通らせて頂くが、あまり駅側は協力的な感じはしない。	当園は、国府多賀城駅のすぐ近くにあるため、駅を利用して、園外保育に行く計画を立てたいと考えているが、そのためには駅員の方々にもっと子どもたちが利用するにあたり前向きな、協力的な感じがあるととても助かるし、ありがたい。	子どもたちは、どうしても年齢が低いため、保護者も地域がら車での移動が便利で、楽なため、あまり公共交通機関を利用しない家庭もあるのが実状です。そのため、小さい時から、公共交通機関を利用する機会、経験が少ない子どもたちが多いため、当園でもその経験をさせることは大事ではないかと考えております。 市内在住の子どもたち向けに期間限定で「一日乗車券」や「ひと区間乗車券」のようなものを配布し、公共交通機関を利用してもらう、機会を作る、増やすきっかけになると良いなと思います。	市内も幼稚園・保育園・保育所・こども園、小学校の園児、児童の描いたイラストなどをラッピングした電車やバス、タクシーなどを走らせても面白いかと思います。 子どもたちが目にする機会が増えると、公共交通機関を利用する機会も増えるのではないかと思います。 ラッピングが難しい、予算等もかかると思うので、実現が難しいかもしれない場合には、広告欄等の場所を活用し、イラストを掲示するなど検討してほしい。	当園の園児は、公共交通機関を利用して、乗るという経験は少ないように感じている。 小さい子どもがいる家庭でも、利用しやすいような事業があるといいなと思う。 また、園で利用する機会を計画し、実行するためには、もっと公共交通機関に携わっている大人の方々が、子どもたちの利用に前向きで、協力的なことを願っています。
大代保育園	ない	-	職員の採用について、自動車免許を持っていない場合、本園最寄りのバス停の本数が少ないことで、早番遅番のシフトに入れず、採用を断念したことが過去に数回ありました。バス会社の事情もあり困難とは思いますが、朝夕の本数を増やしていただきたいです。	-	病院やコミュニティ、観光地やイベント会場への送迎サービスが充実することにより、老化防止や、経済の活性化につながると思います。	-	-
日本国際学園 大学 せいがん幼稚園	ない	-	-	-	-	-	-
認定こども園 つむぎ野	-	-	-	-	-	-	-

■多賀城市役所関係団体におけるヒアリング調査結果　〔関係団体〕

	1.公共交通や移動に関する関連事業の実施状況について		2. 公共交通や移動に関する課題について		3. 多賀城市地域公共交通計画策定に向けた期待感や位置づけを希望する事業等について		4.その他
	Q1 貴組織で市民の移動や公共交通と関連する事業はありますか。	Q2 事業を実施する際に公共交通の利用を含めた市民の移動手段について配慮していますか。	Q3 貴組織が抱えている移動に関する課題等があれば教えてください。	Q4 移動に関して市民から寄せられている声、ニーズ、苦情等がありましたら教えてください。	Q5 公共交通と連携することにより、どのような事業効果が得られると考えますか。	Q6 多賀城市公共交通計画内で位置づけてほしい事業や取組等があれば教えてください。	Q7 多賀城市の公共交通全般についてご意見があれば教えてください。
認定こども園 ドリームチルドレン	ない	-	-	-	-	-	-
山王こども園	ない	-	-	-	-	-	-
笠神認定こども園	ない	-	職員の出勤や保護者の送迎に関しては自家用車か徒歩のため、日常の移動に関しては特に問題はないが、車を利用しない場合は、最寄り駅まで距離があり、バスも本数が少なかったり路線も限られているため不便である。	-	学生さんや車を持っていない保護者の方が見学や遊びに来たりしやすくなり、車がなくても通える場所となることで、職員の採用や園児の入園の増加につながるのではないかと考えられます。	-	-
多賀城市鶴ヶ谷児童館	ない	-	公共交通機関を使用して、施設を利用するには駅から距離があり、バス停もない 一番近いバス停からは歩道がなく、子どもを連れて歩くには危険が多い	近くに住んでいるか、車がないと利用しにくい 駐車場がいっぱいの時はどうしたらいいか	施設から離れた場所に住んでも、施設の利用ができる子育てで孤立しがちな方も外に出る機会ができる	-	・市内巡回バスの案内がもう少し分かりやすく市民の方に届くようになるといい ・下馬駅周辺の交通渋滞緩和のための道路整備 （病院利用者、多賀城高校生徒など利用者が多い） ・駅から遠い地区と駅との連結がもう少ししやすくなるといい
多賀城市児童発達支援センター 太陽の家	ない	-	・2、3歳児が保護者とともに参加する事業があり、公共交通機関を利用して来所の方もいる。近場にバス停がある、希望で利用できる乗り物など子どもを連れての移動手段方法がもっとあると良い。	・本事業所近くのバス停が無くなり、バス利用者より不便だとの話があった。	・自家用車を利用せずとも、様々な場所へ参加することができ、市全体がにぎわうのでは。	自由に乗り降りできるタクシーのような車の利用ができるようになると思う。	・駅が多く、住みやすい多賀城なので、公共交通が充実した街になることで高齢者も障害者も皆が生活しやすい場所になるといいと思う。

■多賀城市役所関係団体におけるヒアリング調査結果　（関係団体）

	1.公共交通や移動に関する関連事業の実施状況について		2. 公共交通や移動に関する課題について		3. 多賀城市地域公共交通計画策定に向けた期待感や位置づけを希望する事業等について		4.その他
	Q1 貴組織で市民の移動や公共交通と関連する事業はありますか。	Q2 事業を実施する際に公共交通の利用を含めた市民の移動手段について配慮していますか。	Q3 貴組織が抱えている移動に関する課題等があれば教えてください。	Q4 移動に関して市民から寄せられている声、ニーズ、苦情等がありましたら教えてください。	Q5 公共交通と連携することにより、どのような事業効果が得られると考えますか。	Q6 多賀城市公共交通計画内で位置づけてほしい事業や取組等があれば教えてください。	Q7 多賀城市の公共交通全般についてご意見があれば教えてください。
多賀城市西部 児童センター	ない	-	近くにバス停がないため、乳幼児親子が来館するのに大変。（車がないとか、運転できないとかという乳幼児の親がいる）	-	バス停があると、バスで児童館を利用することができる親がいる。 児童館を利用しやすくなる。	-	・どのくらいの利用があるかは分からないが、山王小学校前にバス停があるといい。 ・マイカーを持っている方はいいが、高齢者や乳幼児の親で車を運転できない方にも優しいバスの運行があったらいい。
多賀城市子育てサポートセンター	ない	-	ファミリーサポートセンター事業を実施している。 放課後児童クラブや学校から習い事へ送迎の依頼が多い現状がある。 冬の運転を不安に思う会員がいるので、バスやタクシーを利用できないか。	バス停が遠い バス時間とイベントの時間が合わない バスの本数が少ない	-	-	多賀城市への出入りはとても便利だが、市内の移動手段に不便を感じることがある。 子育て支援施設（西部児童センター、鶴ヶ谷児童館前）にバス停があると良いのではないか。

■多賀城市役所関係団体におけるヒアリング調査結果　〔関係団体〕

	1.公共交通や移動に関する関連事業の実施状況について		2. 公共交通や移動に関する課題について		3. 多賀城市地域公共交通計画策定に向けた期待感や位置づけを希望する事業等について		4.その他
	Q 1　貴組織で市民の移動や公共交通と関連する事業はありますか。	Q 2　事業を実施する際に公共交通の利用を含めた市民の移動手段について配慮していますか。	Q 3　貴組織が抱えている移動に関する課題等があれば教えてください。	Q 4　移動に関して市民から寄せられている声、ニーズ、苦情等がありましたら教えてください。	Q 5　公共交通と連携することにより、どのような事業効果が得られると考えますか。	Q 6　多賀城市公共交通計画内で位置づけてほしい事業や取組等があれば教えてください。	Q 7　多賀城市の公共交通全般についてご意見があれば教えてください。
中央地域包括支援センター	ない	-	-	<div>・運転をやめたいが、移動手段がなくなると通院・買い物に困るのでやめられない。</div> <div>・集会所のサロンや体操に行きたいが、交通手段がないため行けない。</div> <div>・友人同士で乗り合わせしたり、足のない方の送迎を地域の方たちで行っている。</div> <div>定期的な集い等では、事故などを考えるとどこまで助け合いが可能か不安との声あり。</div> <div>※バスについて</div> <div>・ステップが高いのでバスの乗降ができず利用できない（腰痛などがある方）。</div> <div>・スマホの無料証明書をとっさに出すのが難しく、億劫になる。</div> <div>・伝上山地区の路線がなくなり、大変不便になった。</div>	外出の機会が増えることで、介	乗合タクシーなど。	-

■多賀城市役所関係団体におけるヒアリング調査結果　〔関係団体〕

	1.公共交通や移動に関する関連事業の実施状況について		2. 公共交通や移動に関する課題について		3. 多賀城市地域公共交通計画策定に向けた期待感や位置づけを希望する事業等について		4.その他
	Q1 貴組織で市民の移動や公共交通と関連する事業はありますか。	Q2 事業を実施する際に公共交通の利用を含めた市民の移動手段について配慮していますか。	Q3 貴組織が抱えている移動に関する課題等があれば教えてください。	Q4 移動に関して市民から寄せられている声、ニーズ、苦情等がありましたら教えてください。	Q5 公共交通と連携することにより、どのような事業効果が得られると考えますか。	Q6 多賀城市公共交通計画内で位置づけてほしい事業や取組等があれば教えてください。	Q7 多賀城市の公共交通全般についてご意見があれば教えてください。
多賀城市東部地域包括支援センター	ない	-	・高齢者の支援の業務にあたっていますが、交流や運動を行うという目的のために、移動手段がないという理由から、介護保険の通所系サービス（デイサービス・デイケア）の利用者が急増している。また移動手段がないという理由から、介護保険の訪問介護により買い物の支援を受ける人も多い。介護保険外サービスも提案するが、特に通所系サービスについては限界がある。結果として、利用者増により公費負担が増え、介護保険料も増額している。	・地域との協議の場があるが、交通手段の不足が話題に挙がることが多い。主には、バスの本数やルートについての要望が多い。利用者がいなければ充実もできないという説明はするものの、利用に至る人が少ない実態がある。 ・バスを利用しようとは思いますが、身体的に段差昇降が負担になる。ノンステップバスがくれば、何とか1段上がるだけで済むが、すべてがノンステップバスというわけではない。通常のバスだと2～3段ある上、昇降口の幅が狭く、荷物や歩行車の乗り入れが難しくて利用を断念する。	・介護保険の公費負担を軽減することができる。 ・制度にとらわれず、自由に行動することができるようになることで、生きがいや意欲の充実が図れる。 ・身体状態に関わらず、外出や活動の範囲を広げられる。	・高齢者が利用しやすいバス計画をしてほしい。単にQ4の声が多いというだけではなく、介護保険利用に影響する話なので、ぜひともお願いしたい。現状として、送迎があることでシルバーヘルスプラザを利用し、通所系サービスを利用せずに済んでいる人も多い。その人たちが通所系サービスを必要としていない状態という見方もあるが、反対にシルバーヘルスプラザの利用で十分な通所系サービスを利用者は多い。（シルバーヘルスプラザ老朽化の問題もあるので、そちらの点での事業存続が心配。）	・Q6を踏まえ、公共施設同士をつなぐ交通手段、各地区内を循環する（自宅～集会所）交通手段があるとよいです。 ・無料イオンバスに多賀城市の予算を少し上乗せすることで、イオンバスのコースやルートを増やしたり、イオンを使わなくても乗車できたりしないでしょうか。（自己本位ですかね。） ・地域の集いの場に身体的理由で通えない人が増えてきているので、そこをタクシー会社と協力して送迎してもらえないかと考えています（時間とルートの予約で毎週対応してもらえないか）。または各地区の介護事業所の空き車の活用も同様に考えています。
多賀城市西部地域包括支援センター	ない	-	○山王公民館や市役所・文化センター等で、講座や発表会がある時に、住民を誘うのですが、「バスに乗ろうとしても、あまり本数が無くて乗りにくい」「高原には、バスが来ない」と言われ。うちの職員が送迎している。	○コミュニティバスについて、本数の少なさと、近くを通らないことへ不満の声を聞く。	○高齢者等の運転をしない住民が集いの場や講座などに参加しやすくなる。	○市民タクシーの利用が出来ること（安い料金で）	-
公益社団法人多賀城市シルバー人材センター	ない	-	-	-	-	-	-

■多賀城市役所関係団体におけるヒアリング調査結果　〔関係団体〕

	1.公共交通や移動に関する関連事業の実施状況について		2. 公共交通や移動に関する課題について		3. 多賀城市地域公共交通計画策定に向けた期待感や位置づけを希望する事業等について		4.その他
	Q1 貴組織で市民の移動や公共交通と関連する事業はありますか。	Q2 事業を実施する際に公共交通の利用を含めた市民の移動手段について配慮していますか。	Q3 貴組織が抱えている移動に関する課題等があれば教えてください。	Q4 移動に関して市民から寄せられている声、ニーズ、苦情等がありましたら教えてください。	Q5 公共交通と連携することにより、どのような事業効果が得られると考えますか。	Q6 多賀城市公共交通計画内で位置づけてほしい事業や取組等があれば教えてください。	Q7 多賀城市の公共交通全般についてご意見があれば教えてください。
多賀城市大代地区公民館	ない	-	・大代にある公民館なので、対象エリアの笠神からの利用者が来館しにくい状況となっている。高齢者は免許を持っていない方もいるので、公民館を利用しにくい方もいる。 ・利用者が多い時には公民館の駐車場が満車になる。	公民館に来館する方は公民館に来られる状況にある方たちなので苦情等はないが、市議会では大代地区公民館に笠神からの利用者が少ないのではないかという質問があがっていた。	・大代地区以外の住民の来館につながる。 ・公共交通が充実することで駐車場が満車になる問題を解消できる。	-	バスの運行時間が午後10時台ま
多賀城市立図書館	ない	-	-	市民からのニーズ：多賀城駅南立体駐車場の無料時間の延長	地域コミュニティの強化	-	-
多賀城市社会福祉協議会	ない	-	-	-	-	-	-
多賀城市観光協会	ない	-	市内観光地（何処を捉えるかにもよるが）を巡る公共交通機関の脆弱な体制が目立つ。	JRを利用し市外から多賀城跡へ観光で来られる場合、東北本線の国府多賀城駅で降りなくてはならないところを、間違えて仙石線多賀城駅で降りる方がかなり多く、多賀城跡までの移動方法で困っている。来館者へはバス（1時間に1本）での案内、タクシー、レンタサイクルの案内を行っているのが現状。	多賀城創建1300年事業では、多賀城の認知度がかかなり向上し、観光客が増加している現状を踏まえ、観光元年を詠う多賀城市として国府多賀城駅から政庁跡、あるいは陸奥総社宮方面への公共交通の路線を整備しすることで、観光客の利便性向上と賑わいの創出効果が得られると考えます。	多賀城市にあった交通空白解消について取り組んでもらいたい。市の考えとして交通空白のとらえ方について、市民目線そして観光客（インバウンド含む）目線を前提に検討してもらいたい。	-
おおば医院	ない	-	-	当院に関してはありませんが、状況により（様々の施設についてのアクセス方法）、タクシー以外の利用方法がなく（Q5・Q6に記載）、利用しやすいのは循環バスサービスがあればよいかと思います。	高齢者（自動車免許証返納者も含めて）のADLの向上にも効果があり、ひいては健康寿命アップにもつながると思います。	・市内循環バス（特に高齢者の方の利便性の向上に対して）の充実化について ・タクシー会社との相互契約により、uber等も含めて、低価化（廉価）になる利用等	-

■多賀城市役所関係団体におけるヒアリング調査結果　〔関係団体〕

	1.公共交通や移動に関する関連事業の実施状況について		2. 公共交通や移動に関する課題について		3. 多賀城市地域公共交通計画策定に向けた期待感や位置づけを希望する事業等について		4.その他
	Q1 貴組織で市民の移動や公共交通と関連する事業はありますか。	Q2 事業を実施する際に公共交通の利用を含めた市民の移動手段について配慮していますか。	Q3 貴組織が抱えている移動に関する課題等があれば教えてください。	Q4 移動に関して市民から寄せられている声、ニーズ、苦情等がありましたら教えてください。	Q5 公共交通と連携することにより、どのような事業効果が得られると考えますか。	Q6 多賀城市公共交通計画内で位置づけてほしい事業や取組等があれば教えてください。	Q7 多賀城市の公共交通全般についてご意見があれば教えてください。
沼崎眼科	ない	-	医院を開業しております。 ・近所の方は徒歩で来院 ・患者さんは自家用車で来院されるか、家族に送迎していただく方が多いです。 ・バス（宮城交通、ぐるりんこ）で来院される方もいらっしゃいますが、便数が大変少なく、帰りはタクシー利用の方もいます。	バスの便数が少ない。 特に、日中のバス便数が少なく、困っている方もいます。 受診後に、生協（等）で買い物をしてから、タクシーやバスで自宅に帰る方もいます（バス利用者が少ない為、赤字路線なのも皆さん認識しています）。	自主的に外出することで、歩行し運動することで筋力などが鍛えられる（健康増進）。 （家族に送迎してばかりもらっている方は、歩行が弱くなり、家族にすがって歩いている方もいます。）	-	仙石線多賀城駅から、当医院方面に帰宅する方は、バス時間に合わせて、駅のベンチで待つ方がいらっしゃいます。 宮城交通だけでは少なく、ぐるりんこがあって助かっています。 駅からの帰路、自宅から迎えに来てもらって帰宅する方も多いように思います （バス利用者がとても少なく、赤字なのも理解しております）。
多賀城みやばやしキッズクリニック	ない	-	-	-	-	-	-
よねち内科クリニック	ない	-	具体的な事業プラントの関係性は挙げられません。一般論として医療機関として高齢化に伴い自動車の運転免許の返納者が増え、通院困難となる方が増えています。循環バスのダイヤの充実など、更には路線の拡充なども検討して頂けるとありがたいです。	多賀城市は比較的コンパクトな街だとは思いますが、それでもマイカーを運転できなくなると通院や買い物が困難になるという声を聴きます。最近朝のタクシーの予約がとれなくなったという声も聞きます。	外出しやすいまちづくりを進めることにより、フレイル対策になると思います。	-	現実的には東部線、西部線を軸としたパスネットワークが維持されるだけでも大変ありがたいです。
坂総合クリニック	ない	-	現状特にありませんが、市内をまわるバスなどあり坂クリニックも停留所となって頂けたら、患者さんも喜ばれるのではないかと思います。	特にありませんが、当院の駐車場が混むことへの苦情はたびたび頂きます。	（2）でお答え致しました内容の改善にはつながるかと思われます。	-	-

■多賀城市役所関係団体におけるヒアリング調査結果　〔関係団体〕

	1.公共交通や移動に関する関連事業の実施状況について		2. 公共交通や移動に関する課題について		3. 多賀城市地域公共交通計画策定に向けた期待感や位置づけを希望する事業等について		4.その他
	Q1 貴組織で市民の移動や公共交通と関連する事業はありますか。	Q2 事業を実施する際に公共交通の利用を含めた市民の移動手段について配慮していますか。	Q3 貴組織が抱えている移動に関する課題等があれば教えてください。	Q4 移動に関して市民から寄せられている声、ニーズ、苦情等がありましたら教えてください。	Q5 公共交通と連携することにより、どのような事業効果が得られると考えますか。	Q6 多賀城市公共交通計画内で位置づけてほしい事業や取組等があれば教えてください。	Q7 多賀城市の公共交通全般についてご意見があれば教えてください。
石井小児科	ない	-	調査したことはありませんが、ほとんどの当院受診者はマイカー利用と思われます。当院としては駐車場の用意が特に必要です（他の事業所も同様でしょう）。たまに車がない方がいると「受診が困難」と言われることがあります。当院としては何も対応していません。	利用しやすいバス等あるといいのかもしれませんが、バス停からの距離が問題ですね。	多賀城駅北口と高崎郵便局を通るバスがあれば、利用する親子が増えそうに思います。バス停が石井小児科か高崎郵便局付近にあればありがたいです。	バスとタクシーの間位の交通機関があれば、今後増えるであろう高齢者や親子にはありがたいと思います。（例：相乗りタクシー等）	多賀城市と他市町との接する地域へのアクセスがもっとよければ、車のない方々には大変ありがたいと思います。
よしづみ内科 糖尿病クリニック	ない	-	クリニックの前にバス停があると、足の悪い患者も通院しやすくなります。	多賀城駅、国府多賀城駅からは離れており、バス停があると良い。	患者数の増加。	-	-
山田憲一内科 医院	ない	-	山王、新田地区の市民検診時の送迎バスの準備が必要。不可能であれば、山王公民館での実施が望ましい。	-	-	-	-
かくたこども &アレルギー クリニック	ない	-	通院のため使用されている患者もいるが、大代・桜木方面からの方は、タクシー利用しているので、公共交通を使用できるようにしてほしい。	-	-	-	-
仙塩診療所	ない	-	-	小学校の車の送迎による渋滞。	-	-	バスの運行時間が午後10時台までであるといいなと思います。利用率は良くないと思います。高齢者ターゲットにしたバスの運用は必要とは思いますが。
こころのクリニック みどりの風	ない	-	-	-	-	-	-
おおしろファミリー クリニック	ない	-	-	-	-	-	-

■多賀城市役所関係団体におけるヒアリング調査結果　〔関係団体〕

	1.公共交通や移動に関する関連事業の実施状況について		2. 公共交通や移動に関する課題について		3. 多賀城市地域公共交通計画策定に向けた期待感や位置づけを希望する事業等について		4.その他
	Q1 貴組織で市民の移動や公共交通と関連する事業はありますか。	Q2 事業を実施する際に公共交通の利用を含めた市民の移動手段について配慮していますか。	Q3 貴組織が抱えている移動に関する課題等があれば教えてください。	Q4 移動に関して市民から寄せられている声、ニーズ、苦情等がありましたら教えてください。	Q5 公共交通と連携することにより、どのような事業効果が得られると考えますか。	Q6 多賀城市公共交通計画内で位置づけてほしい事業や取組等があれば教えてください。	Q7 多賀城市の公共交通全般についてご意見があれば教えてください。
遠藤医院	ない	-	-	-	-	-	-
遠藤マタニティクリニック							
浅井整形外科医院	ない	-	-	-	-	-	-
橋本皮膚科医院	ない	-	-	-	-	-	-
まえひらクリニック	ない	-	-	-	-	-	-
さざんか往診クリニック	ない	-	-	-	-	-	-
多賀城えきまえ皮膚科	ない	-	-	-	-	-	-
今井医院	ない	-	-	-	-	-	-
ヤマザワ多賀城店	ない	-	-	-	当店への立ち寄り率向上による客数増加等。	-	-
イオン多賀城店	ない	-	-	-	-	-	-